



令和7年11月12日（水）
石垣市立白保小学校
TEL：86－7840
FAX：86－7396



「さぶハマ月間」実施中 !!

今月4日から「さぶっ子がいろんなことにハマってみた月間」（旧自学自習月間）が始まっています。子どもたちの「好き・得意」なことを見つけ、「自分らしさ」を見つけていくための月間にしたいと思います。

（詳しくは左記のコラムをご覧ください）

探究的な学習が自立心を生み出す

今、日本の多くの学校が「総合的な学習の時間」などの授業で探究学習を取り入れています。これは、子どもに主体的な学びのスタイルを身につけさせるため、これまでの受け身の学習から自分事として疑問や課題を解決しようとする力を磨いていくためのものです。

高校では2022年度から「総合的な探究の時間」が導入されています。教科書も変わり、今までの教科に属する科目として「古典探究」「地理探究」「日本史探究」「世界史探究」「理数探究基礎」「数理探究」が新設されており、さらに深い学習を行う選択科目として設定されています。このような変化の理由は、世界が求める学力観の転換が大きく影響しているからです。

これまでになく、「どれだけ知識を覚えたか」が問われるのではなく、「自分が身につけた知識や技能を実社会や実生活の中にある課題や問題解決のためにどの程度活用できるのか」が問われるようになっているためです。

白保小の「さぶハマ月間」では、子どもたちそれぞれが自分で課題を設定し（やりたいこと・できるようになりたいこと）をシンキングサイクル（課題設定⇒情報収集⇒整理分析⇒まとめ表現）の学習プロセスを通して探究する力の基礎を身につけることを目的として取り組んでいます。

課題は、ダンス・三線・リコーダー・ピアノ・アニメ・イラスト・自然観察・歴史・郷土芸能など子どもが興味あるものなら何でも可です。もっと知りたい！もっとうまくなりたい！という好奇心や探究心を五感で味わいながら「わくわくする！楽しい！」という実体験を感じ取らせるための月間です。新しい自己能力の発見や自己実現や自己肯定感の向上などにつながればと思っています。そこには正解や失敗ではなく、保護者や地域あるいはICTを活用しながら、様々な人との出会いを通して情報や協力を得ることも必要になってきます。それこそが子どもたちの自立を促し、これからの未来を生き抜く人材の育成につながっていくのです。



キャラクターグッズ販売開始！

「缶バッジを1人1個プレゼントします！」と2学期の始業式で宣言してから、先日ようやくほぼ全員に届けることができました。そしてこの度、子どもたちがお世話になっている NPO 法人「夏花」さんに協力を依頼し、サンゴ村の日曜市でクリアファイルと缶バッジを展示・販売していただくことになりました。保護者・地域の皆様、そして市民や観光客にも広く購入してもらえるようにしました。どれだけ買ってもらえるかは見当もつきませんが、様子を見守りたいと思います。

売上金は全て校舎や教室の修繕等、児童の学習環境改善費用または学力向上資金にあてるつもりです。また、今後の売れ行きを見ながら白保地域内の店舗にも協力を依頼していく予定です。

購入・宣伝等ご協力よろしくお願いします。



絆の呼吸で一致団結！5年生宿泊学習

11月3～4日「石垣青少年の家」において宿泊体験学習を行いました。5年生の子どもたちは、火起こしからのカレー作りや登山、カヌー体験と盛りだくさんの内容で1日目を終え、2日目はプラ板工作と縄をなってクリスマスリースを作りました。普段学校の授業では行うことのできない課題を友達と協力することで乗り越え、クラスの絆を深めました。心配されたインフルエンザでの欠席もなく、どのグループも元気よく楽しんで活動することができました。今後の生活にこの体験を生かしてほしいと思います。

